

令和7年度世界農業遺産集住民提案型地域活動支援事業

活動実績

みなべ・田辺地域世界農業遺産推進協議会

申請団体	紀州田辺観梅協会
団体活動	<p>梅の産地和歌山県田辺市の「梅」を広くPRするとともに、開花時期に観光客の誘致を図ることを目的とする。</p> <p>◇観梅期間中の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布物を作成し、梅林及び梅のPRを行う。 ・instagramなどのSNSを積極的に活用した情報発信に取り組む。 ・観梅期間においては、地元高校生等の外部団体とも協力を行い、イベントを実施する。 ・地元の梅を利用した梅ジュース作り体験など、地元産品を活用した商品の販売を行う。
事業名	「紀州石神田辺梅林」新名物開発事業
事業内容	<p>紀州石神田辺梅林の来園者に向け、地元の梅を使用した梅ピュール餅を制作し、多くの来園者でにぎわう売店や、例年たくさんの参加者が集まる人気イベントの餅まきで提供する。またSNSキャンペーンを活用した情報発信を図る。更には、世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」認定10周年及び紀州石神田辺梅林をPRするため、のぼりやチラシ等を作成し、情報発信及び誘客推進を図る。</p>
事業費	¥234,430
補助額	¥200,000
事業実施報告	<p>上記事業を実施、令和8年2月11日「梅花祭」餅まき大会、令和8年3月8日石神大感謝餅まき大会提供、農業遺産ロゴマークを入れた梅林のぼり作成、SNSでの情報発信他方でのPRを行ったことで農業遺産地域の認知向上に繋がった。</p>

